

# 令和4年度 第13回 匝瑳サマーミニバスケットボール大会 開催要項

## 1 主 旨

魅力的なスポーツ環境の提供と、健全な普及発展を目指し、低・中学年児童のミニバスケットボールプレイヤーに可能な限り多くのゲームに参加させる機会を与え、子ども達にミニバスケットボールの楽しさを十分味あわせ、より多くの選手を育成することをねらいとする。

## 2 主 催

匝瑳市バスケットボール協会 U12カテゴリー部会

## 3 期 日

令和4年 8月 28日(日)

## 4 会 場

匝瑳市立八日市場小学校体育館

## 5 参加チーム及び登録

- ① 匝瑳市バスケットボール協会U12カテゴリーに所属しているチーム、または、主催者が招待するチームで、在籍している5年生以下の児童で構成するチーム。
- ② 1チーム 選手は、15名以内。5名以上であれば参加可能とする。ただし8名以上が望ましい。
- ③ ベンチには選手登録した児童と監督・コーチ・マネージャーなど児童を補佐する大人を含めて20名まで入れることとする。(5年生以下なので複数の大人の目で子ども達を見ていけるといいと思います。) 申込書は不要。試合5分前までにメンバー表をTOに提出のこと。

## 6 競技規則及び運営方法

- ① 現行の公益財団法人日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則による。
- ② マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。
- ③ 1クォーター5分とし、3分間の休憩をはさむ4クォーターとして行う。
- ④ 同点の場合、1回3分間の延長時限を必要な回数だけ行い、各延長時限の前に2分間のタイム・アウトを置く。
- ⑤ 審判は帯同審判で行う。セカンドユニフォーム可。
- ⑥ TOは選手が行うが、スムーズな大会運営を行うために、必ず大人の補助者がつく。
- ⑦ 児童の安全確保と行動管理を徹底するために、チーム関係者が大会期間中は全責任をもって管理対応すること。また、低学年児童は極力保護者同伴であるように努めること。

## 7 組み合わせ及び表彰

組み合わせは部会の責任抽選とする。優勝チームに男女別に賞状を授与する。

## 8 大会参加費

大会参加費は徴収しない。

## 9 その他(申し合わせ事項)

- (1) 開会式は行わない。各チームは会場に8時までに到着して、会場準備などを行う。(あまりにも早く到着しないようご配慮お願いします。) 8時30分から打ち合わせを行う。また、第1試合のチー

ムのコートを使ってのウォーミングアップ開始は全ての準備終了以降とする。

- (2) ベンチは、対戦表左側のチームが、オフィシャルに向かって右側とし、原則として淡色のユニホームとする。
- (3) 会場の安全管理の問題から各チーム関係者は名札等、チーム識別ができるものを着用する。
- (4) 審判及びオフィシャル(TO)は、各チームを均等に割り振るので配当表を確認する。
- (5) 大会参加中の事故等により、けがについては、責任を負いかねるので、各チームでスポーツ傷害保険等の加入をお願いします。この旨を保護者に周知徹底した上で、同意を得て参加してください。
- (6) 敷地内禁煙になっています。
- (7) 車は各チーム5台までとし、チーム標示をダッシュボード上よく見える場所に掲示すること。駐車場は会場の指示に従うこと、路上へ駐車しないなど**大会への参加マナー**をチームで徹底すること。

10 コロナ感染症拡大防止対策として、大会に参加されるにあたり、以下の内容に注意してください。

(1) 参加不可能条件 (会場に入場する全て対象)

- ・朝の健康観察において、平熱を超える発熱がある者及び体調がよくない者。
- ・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる者。

(2) 参加者

会場に入場できる人数を制限する。

- ・各チームスタッフ5名までと当日のメンバー表の人員とその保護者1名以内とする。  
例：メンバー10名ならば保護者は最大10名。
- ・6年生の入館は認める。その保護者は各チーム1名のみとする。

(3) 試合中注意すること

- ・コート的人数が密にならないよう、試合に関わる人以外はできるだけいないようにする。
- ・試合前と試合後の挨拶は、握手及び声を出さず、礼のみとする。
- ・試合後の相手チームへの挨拶をしない。
- ・円陣を組まない。
- ・保護者等も声を出しての応援はなし。
- ・ベンチの椅子の間隔をできるだけ空け、試合に出ていない選手等は、間を空けて座る。

(4) 感染予防対策具体的に行うこと

- ・試合間、試合後などこまめに手洗い、うがい、手の消毒をすること。
- ・施設の扉や電気のスイッチなど触らない。
- ・マスク着用を基本的とし、試合・練習中は外して良い。TOは、マスク着用。
- ・換気を十分に行うこと。
- ・ウォーターボトル、タオルを共有しないこと。
- ・試合以外は、十分な距離の確保を行うこと。
- ・備品などの共有はしないこと。
- ・試合間には、椅子・TO席のスイッチ類の消毒をすること。
- ・会場内に入場するチーム関係者、選手及び保護者は、「入館者チェックリスト(入館者名簿)」に当日の体温を記入し1部提出する。
- ・日頃から取り組んでいる健康観察を十分に行い、各チーム又は各学校や自治体等の健康観察用紙を使用し、大会2週間前から健康観察を行い記録し、各チームで1か月間保管する。
- ・審判は、必ずホイッスルカバー、レフリーマスクを着用する。
- ・コロナ感染症拡大防止対策の消毒液等の用意は各チームで対応する。